

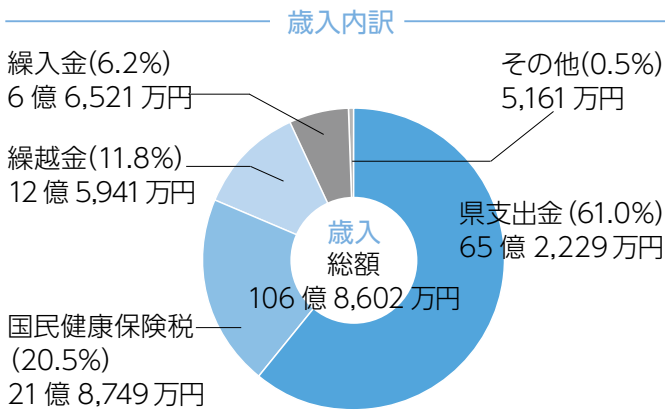
平成30年度 決算の状況 国保の財政

歳入

歳入総額は、106億8,602万円、前年度比で14億8,206万円(12.2%)減少しています。

このうち、皆さんに負担していただいた保険税は、総額21億8,749万円、全体の20.5%を占め、前年度と比較して、2973万円(1.3%)減少しています。

その他の財源として、県支出金

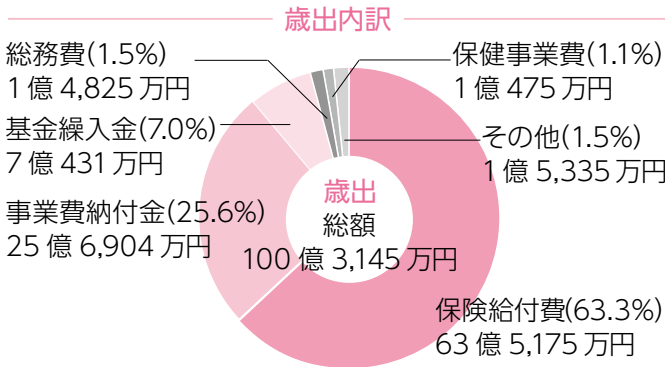


65億2,229万円が61%を占めていますが、これは歳出の保険給付費と同額が、保険給付費等普通交付金として交付されていることによるものです。

【用語説明】

◎ 県支出金：保険給付費などに対する県の交付金

◎ 繰入金：保険税軽減分などへの市の会計や基金から入れるお金



※グラフ中の各項目の金額は、端数調整により総額に一致しません。

歳出

歳出総額は100億3,145万円、前年度比で8億7,722万円(8.0%)減少しています。

このうち、保険給付費は63億5,175万円、前年度と比較して2億8,918万円(4.4%)減少しています。このほか、事業費納付金が25.6%を占め、この2つの項目で全体の約88.9%を占めています。

【用語説明】

◎ 保険給付費：国保が負担した医療費など

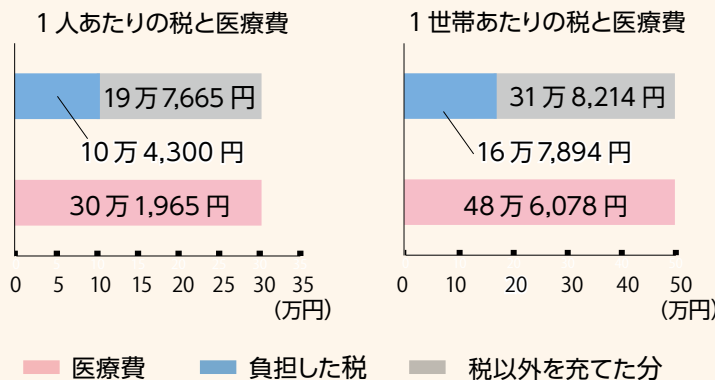
◎ 事業費納付金：県の国保特別会計において負担する、保険給付費等交付金に要する費用やその他国保事業に要する費用に充てるため、市町が納付するもの。市町ごとの医療費水準や所得水準などにより、毎年度県が計算し、市町に示される

税負担と給付

医療費は、被保険者が納めた税額を上回っており、医療費増加は保険税率の上昇につながります。健診などで、早期発見・治療に努めましょう。

国民健康保険(国保)は、自営業や農業に従事する人など、職場の健康保険などの加入者以外が加入する医療保険制度です。平成30年度から、保険給付費などの支払いに必要な財源として市が収入していた国庫負担金などは、県が収入し、市町は事業費納付金を県に収める方式になりました。

◎ 国保年金課 ☎ 367151



※平成31年3月31日現在の島田市国保被保険者数(2万973人)と世帯数(1万3029世帯)で計算しています。

医療費は、保険給付費から医療費の審査支払手数料など(1864万1460円)を差し引いた額です。